

調査 の2の児童番号  年( )組

下記の1～4領域の各項目について、他の児童と比べて特に思い当たる場合、「✓」を記入してください。

なお、各項目は児童の否定的イメージばかりを表していますが、児童の困難の特徴を具体的に表現するため、このような質問項目になっていることを御理解ください。

1 聞く

場や状況を理解し、語に込められたニュアンスを感じ取れないことが多い	
指示内容が複数の場合、まごついたり周りを見て行動することが多い	
聞いたことがなかなか記憶できない	
相手の話を聞いていないことが多い	
話合いについていけないことがしばしばある	

2 話す

会話がやりとりにならず、一方的に話す	
特定の音が不明瞭である	
助詞の誤りが目立つ話し方をする	
的確なことばを見つけられなかったり、詰まったりすることが多い	
話題に偏りがあったり、筋道なく思いつくまま語を並べて話す	

3 読む

促音や拗音、助詞「は」「を」「へ」などを読み違える	
一字一字は読めるが、たどり読みであったり、順序を読み違えてとばしたり戻ったり、混乱することが多い	
行をとばしたり、語を付け加えたりして読む	
基本的な漢字を習得していないのに、難解な漢字を読む	
文章の内容を把握できない	

4 書く

基本的な漢字を習得していないのに、難解な漢字を使う	
促音や拗音、助詞「は」「を」「へ」などを適切に使えない	
「だから」「けれども」などの接続詞を適切に使えない	
漢字の点画を間違ったり、類似の字を書いたり、鏡文字を書くことがある	
ある程度のまとまりのある文章が書けない	

調査の2の児童番号  4年( )組

下記の1～3領域の各項目で、他の児童と比べて特に困難を示す場合、「✓」を記入してください。(各項目で、例示内容の一つでも該当すれば、「✓」を記入してください)

1 図形

定規を使って直線を描いたり、長さを測る	
図形(正方形、長方形、三角形など)の構成要素(角、辺、頂点、面など)の特徴をとらえ弁別する	
立体の特徴を平面図形の構成要素でとらえる	
いろいろな図形(四角形、三角形、正方形、長方形、直角三角形など)を描く	
～の上に(下に)～の右に(左に)～の前に(後ろに)などの空間を表すことばの意味が分かる	

2 数

4位数までの数を正確に読んだり、書き表す(誤答例 三百五を3005と書く)	
4位数までの数の大小や順序を理解する	
4位数までの加法の筆算で位を揃え、くり上がりくり下がりをお忘れず、正しい順序で計算する	
4位数までの減法の筆算で位を揃え、くり上がりくり下がりをお忘れず、正しい順序で計算する	
3つ以上の数の含まれる計算をする(例 $4 + 5 - 8$ )	
乗法九九を暗唱し、1位数×1位数の計算をする	
乗数が1ずつ増えるときの積の増え方が分かる	
～ずつ(まとめて数える)、幾つ分(何倍)などの乗法計算をする場合のことばの意味が分かる	
簡単な数量関係を表やグラフに表したり、図や数直線を用いて表す	
文章題を読んで、立式する(加法・減法)	

3 日常生活での数に関する力等

電話番号(市外局番を除く程度の桁数)の数字を記憶する	
時間概念を表すことば(きのう・今日・あした、去年・今年・来年、より早い・より遅いなど)の意味が分かる	
日、時、分などについて分かり、日常生活に必要な程度の時刻や時間を計算によって求める	
～から、まで、より(よりも)などの数の増減、時間、順序の基準になることばの意味が分かる	
「長さ」「かさ」の単位が分かり、簡単な測定をする	

調査 の2の児童番号  5年( )組

下記の1～3領域の各項目で、他の児童と比べて特に困難を示す場合、「✓」を記入してください。(各項目で、例示内容の一つでも該当すれば、「✓」を記入してください)

1 図形

基本的な図形を用いて、作図や図形の構成をする	
図形(二等辺三角形、正三角形など)の特徴をつかむ	
円や球について、中心・直径及び半径を知る	
コンパスを用いて円を描く	
～の上に(下に)～の右に(左に)～の前に(後ろに)などの空間を表すことばの意味が分かる	

2 数

2位数同士の加法・減法計算を30秒程度の時間内でする	
くり上がりくり下がりをおぼえず、4位数までの加法・減法の筆算をする	
多操作計算問題を解く(例 $8 \times 2 - 5 \times 3$ )	
万の単位について知り、それらの数の大小や順序を理解する	
乗法九九を暗唱し、2位数×3位数で、正しい位取りで筆算をする	
2または3位数÷1位数で、正しい位取りで筆算をする	
10倍、100倍、10分の1などの大きさの数及びその表し方が分かる	
簡単な小数、分数の意味を理解し、加法・減法の計算をする	
棒グラフの読み方及び書き方を理解する	
文章題を読んで、立式する(加法・減法・乗法)	

3 日常生活での数に関する力等

電話番号(市外局番を除く程度の桁数)の数字を記憶する	
時間概念を表すことば(きのう・今日・あした、去年・今年・来年、より早い・より遅いなど)の意味が分かる	
日常生活に必要な程度の時刻や時間を計算によって求める	
～から、まで、より(よりも)、以上、以下、未満などの数の増減、時間、順序の基準になることばの意味が分かる	
「重さ」「面積」の単位が分かり、測定をする	

調査 の 2 の 児童番号  6 年 ( ) 組

下記の 1 ～ 3 領域の各項目で、他の児童と比べて特に困難を示す場合、「✓」を記入してください。（各項目で、例示内容の一つでも該当すれば、「✓」を記入してください）

1 図形

直線の平行や垂直の関係について理解する	
図形（平行四辺形、台形、ひし形など）の特徴をつかむ	
立方体及び直方体の特徴をとらえ、見取り図や展開図を描く	
コンパス、三角定規などの器具を用いて、円や多角形を描く	
～の上に（下に）～の右に（左に）～の前に（後ろに）などの空間を表すことばの意味が分かる	

2 数

2 位数同士の加法・減法計算を 30 秒程度の時間内でする	
くり上がりくり下がりをおぼえず、4 位数までの加法・減法の筆算をする	
多操作計算問題を解く（例 $8 \div 2 - 5 \times 3$ ）	
億・兆の単位について知り、それらの数の大小や順序を理解する	
乗法九九を暗唱し、整数の乗法及び除法の計算をする	
小数の意味を知り、加法及び減法の計算をする	
分数の意味を知り、同分母の分数の加法及び減法の計算をする	
四則の相互関係について理解する	
変化する数量間の関係を表やグラフで表す	
文章題を読んで、立式する（加法・減法・乗法・除法）	

3 日常生活での数に関する力等

電話番号（市外局番を除く程度の桁数）の数字を記憶する	
時間概念を表すことば（きのう・今日・あした、去年・今年・来年、より早い・より遅いなど）の意味が分かる	
日常生活に必要な程度の時刻や時間を計算によって求める	
～から、まで、より（よりも）、以上、以下、未満などの数の増減、時間、順序の基準になることばの意味が分かる	
算数の用語・記号・求積の公式を理解する	

調査の2の児童番号  年( )組

下記の3教科で、他の児童と比べて特に困難を示す項目に「✓」を記入してください。

音   楽	鍵盤ハーモニカ、リコーダー等で学年相当の曲を演奏する	
	鍵盤楽器を演奏する	
	リズムを伴って打楽器を演奏する	
	身体表現をしながら歌をうたう	
	他のパートとの協調を意識して合唱する	

図   工	はさみを使い、直線や曲線に沿って紙を切る	
	折り紙の端を揃えて折る	
	手指、掌等を十分働かせて、粘土で立体を作る	
	彫刻刀、小刀、のこぎり等の道具を危険性を感じさせずに使う	
	見たこと、感じたこと、想像したことを絵に表す	

体   育	ラジオ体操等、徒手体操	
	かけっこ、リレー等の走の運動	
	幅跳び、ゴム跳び、反復横跳び等の跳の運動	
	登り棒、鉄棒、平均台、跳び箱等の器械運動	
	縄跳び	
	ボールの操作（投げる、受け止める、渡す、蹴る、ドリブル等）	
	スキップ動作	
	模倣の運動	
	表現運動	
	ゲーム（鬼ごっこ、ドッジボール、ポートボール等）	

調査の2の生徒番号  年( )組

下記の1～3領域の各項目について、他の児童と比べて特に思い当たる場合、「✓」を記入してください。なお、各項目は児童の否定的イメージばかりを表していますが、児童の困難の特徴を具体的に表現するため、このような質問項目になっていることを御理解ください。

1 授業場面における学習態度

席にじっと座ってられないことが目立つ	
おしゃべりが非常に多い	
雑音で課題から注意がそれやすく、持続することがとても難しい	
新しいもの、難しそうなものだと「分からない、出来ない」と言って、学習や活動への取り掛かりが遅い	
黒板の視写に時間がかかったり、作業が極端に遅い	
ぼーっとしている時間が多くみられる	
他児にちょっかいを出すことがとても多い	
教師の注意をひこうとする振る舞いが多い	
質問に対して的外れな答えをすることが多い	
手悪さをしばしばする	

2 クラスメートや教師との人間関係

相手の嫌がることをしたり、言ったりすることがたいへん多い	
他児へのタッチが強すぎたり、けんかが極端に多い	
いつも独りでいて、友達と口をきくことはめったにない	
教師の問いかけに対して黙っていて答えようとしめない	
教師からの働きかけに対して口ごたえが多い	

3 生活習慣

忘れ物が非常に多い	
遅刻が多い	
机の中、ロッカーの中がとても乱雑である	
偏食、過食、少食などが著しい	
物をよくなくしたり、壊したりする	

調査 の2の生徒番号  ( )年( )組

下記の1～4領域の各項目について、他の生徒と比べて特に思い当たる場合、「✓」を記入してください。

なお、各項目は生徒の否定的イメージばかりを表していますが、生徒の困難の特徴を具体的に表現するため、このような質問項目になっていることを御理解ください。

1 聞く

場や状況を理解し、語に込められたニュアンスを感じ取れないことが多い	
指示内容が複数の場合、まごついたり周りを見て行動することが多い	
聞いたことがなかなか記憶できない	
相手の話を聞いていないことが多い	
話合いについていけないことがしばしばある	

2 話す

会話がやりとりにならず、一方的に話す	
特定の音が不明瞭である	
助詞の誤りが目立つ話し方をする	
的確なことばを見つけられなかったり、詰まったりすることが多い	
話題に偏りがあったり、筋道なく思いつくまま語を並べて話す	

3 読む

促音や拗音、助詞「は」「を」「へ」などを読み違える	
一字一字は読めるが、たどり読みであったり、順序を読み違えてとばしたり戻ったり、混乱することが多い	
行をとばしたり、語を付け加えたりして読む	
基本的な漢字を習得していないのに、難解な漢字を読む	
文章の内容を把握できない	

4 書く

基本的な漢字を習得していないのに、難解な漢字を使う	
促音や拗音、助詞「は」「を」「へ」などを適切に使えない	
「だから」「けれども」などの接続詞を適切に使えない	
漢字の点画を間違ったり、類似の字を書いたり、アルファベットの文字に混同がある	
ある程度のまとまりのある文章が書けない	

調査の2の生徒番号  ( )年( )組

下記の1～3領域の各項目で、他の生徒と比べて特に困難を示す場合、「✓」を記入してください。(各項目で、例示内容の一つでも該当すれば、「✓」を記入してください)

1 図形

三角定規・コンパスなどの器具を用いて、図形(円、多角形、平行四辺形など)を作図する	
図形の合同、対称に関して理解する	
基本的な立体の特徴を理解する	
円周率の意味を理解し、計算に用いる	
～の上に(下に)、～の右に(左に)、～の前に(後ろに)などの空間を表すことばの意味が分かる	

2 数

乗法九九を暗唱し、整数の乗法・除法の計算をする	
約数・倍数を理解する	
小数の乗法・除法計算をする	
分数の乗法・除法計算をする	
2位数×(または÷)1位数の暗算をする	
多操作計算問題を解く(例 $12 \times 3 - 45 \div 9$ )	
一つの数を他の数の積や商としてみるなど、他の数と関係づける (例 $3 \times 4$ が12であることは分かるのに、12は3と何の積であるかがわからない)	
百分率を用いた計算をする	
変化する数量間の関係を表やグラフで表す	
文章題を読んで立式する(加法・減法・乗法・除法)	

3 日常生活での数に関する力等

電話番号(市内局番を除く程度の桁数)の数字を記憶する	
時間概念を表すことば(一週間前・同後、一昨日・明後日、一昨年・再来年、より早い、より遅いなど)の意味が分かる	
日常生活に必要な程度の、おおよその長さや重さや容積の推測をする	
～から、まで、より(よりも)、以上、以下、未満などの数の増減、時間の経過や順序や比較の表現のためのことばを用いる	
数学の用語・記号・求積の公式を用いる	



調査の2の生徒番号  ( )年( )組

下記の3教科で、他の生徒と比べて特に困難を示す項目に「✓」を記入してください。

音    楽	リコーダー等旋律楽器で学年相当の曲を演奏する	
	リズムを伴って打楽器を演奏する	
	曲想や気持ちを表現をしながら歌をうたう	
	他のパートとの協調を意識して合唱する	
	集中して鑑賞する	

美    術	はさみやカッターナイフを使い、直線や曲線に沿って紙を切る	
	紙の端を揃えて折ったり、畳んだり、物を包んだりする	
	手指、掌等を十分働かせて、粘土などで造形する	
	彫刻刀、小刀、のこぎり等の道具を危険性を感じさせずに使う	
	見たこと、感じたこと、想像したことを絵に表す	

体          育	ラジオ体操等、徒手体操	
	リレー等の走の運動	
	幅跳び、高跳び、反復横跳び等の跳の運動	
	マット、鉄棒、平均台、跳び箱等の器械運動	
	縄跳び	
	ボールの操作（投げる、受け止める、渡す、蹴る、ドリブル等）	
	スキップ動作	
	模倣の運動	
	表現運動	
	ゲーム（バスケット、バレー、サッカー等）	

調査 の2の生徒番号  ( )年( )組

下記の1～3領域の各項目について、他の生徒と比べて特に思い当たる場合、「✓」を記入してください。

なお、各項目は生徒の否定的イメージばかりを表していますが、生徒の困難の特徴を具体的に表現するため、このような質問項目になっていることを御理解ください。

### 1 授業場面

席にじっと座ってられないことが目立つ	
おしゃべりが非常に多い	
雑音で課題から注意がそれやすく、持続することがとても難しい	
学習活動への取り掛かりが遅い	
黒板の視写に時間がかかったり、作業が極端に遅い	
ぼーっとしている時がしばしば見られる	
他の生徒にちょっかいを出すことがとても多い	
授業と関係ないことに没頭することがしばしばある	
質問に対して的外れな答えが多い	
手悪さをしばしばする	

### 2 クラスメートや教師との人間関係

相手の嫌がることをしたり、言ったりすることがたいへん多い	
他の生徒へのタッチが強すぎたり、トラブルやけんかが極端に多い	
教師の声掛けや働きかけに対して、過敏であったり攻撃的な反応をしめしたりすることが多い（逆に、答えようとしなかったり、消極的反応が多い）	
話題が偏っていたり、その場の流れに合わない応答が多い	
独りでいることが多く、友達と口をきくことも少ない	

### 3 生活習慣

忘れ物が非常に多い	
他の生徒よりワンテンポ遅れる行動が多い	
机やロッカーの中がとても乱雑で、物をなくすことや、壊してしまうことが多い	
身だしなみに極めて無頓着である	
偏食、過食、少食などが著しい	